# **まる NO N** 号外

公明党衆議院小選挙区兵庫第2総支部ニュース 2017

## 安心の社会へ 実績で勝負! 赤羽かずよし「4つのお約束」

### ①教育負担の軽減「青少年に夢を!」

- ●誰もが利用可のきぼう21奨学金、返済不要の給付型奨学金を実現。
- ●幼児教育の無償化、私立高校の授業料の減免を約束!

#### ②地域包括ケアシステム、年金改革「高齢者に安心を!」

- ●介護・看護人材の育成と待遇改善で、地域医療・介護の充実。
- ●年金生活者支援給付金(月5,000円)、介護保険料軽減を約束!

### ③防災・減災ニューディール「災害に強い国土づくり!」

- ●洪水・津波ハザードマップを整備し、危険河川の予防対策を約束!
- ●国道 176号線拡幅工事の早期決着で渋滞緩和と安全確保を約束!

### 4国際社会が一致結束した外交「平和な北東アジア!」

- ●日米韓連携・国際社会の一致団結による朝鮮半島の非核化を約束!
- ●日中韓の定期的首脳会談を約束!

が国が直面する危機を乗り越えるためには、 ノ 確かな実行力の自公政権が必要です。 理念と哲学、政策の一致しない鳥合の集団に、 日本の舵取りを任せられません。 政治は結果が全てです。

私、赤羽かずよしは、4つのお約束を必ず実現致します





阪神・淡路大震災での被災体験から、「私有財産の再 建に税金は投入できない」という役人の常識を打ち 破り、日本で初めて使途自由の現金給付を可能とす る『改正被災者生活再建支援法』を実現。中越大地 震、東日本大震災、熊本地震等で、自宅を失った多く の被災者を救済しました。また、避難所となる小中 学校の耐震化100%実現しました。

近年の集中豪雨による土砂災害防止対策として、全 国河川のハザードマップ策定を提案。防災・安全交 赤羽かずよしってこんな人 付金を補正予算で大幅に積み増しし、全国の危険な 河川の万全な予防対策を推進します。



神戸ブランド(ビーフ、シューズ、スイーツ、パール、 洋服)を世界へ発信。有馬温泉、六甲山、城崎温泉、 淡路島、姫路城、瀬戸内海国立公園内のクルーズ振 興など、魅力ある観光地づくりを進めます。

「地産・地流・地消」をモットーに美味しくて安心で きる食材を提供し、小売商店街も賑わう街づくりを 進めます。さらに、24時間365日の安心な地域医 療・地域介護を実現します。



前

衆議院議

兵庫2区【兵庫区・北区・長田区

(山口支所管内・塩瀬支所管内)]

同期の石井国交相(赤いネクタイ)へ国道176号線拡幅工事を要望

国道176号線の渋滞緩和と安全確保のための拡幅 工事の早期完了を目指し、石井国交相へ強力な支援 を要請、約束を取り付けました。

阪神高速湾岸道路西伸部 (六甲アイランド北〜駒 栄)、名神湾岸連絡線、新名神高速道路を早期完工 し、県内のミッシングリンクを解消します。神戸港 の国際ハブ化、関西3空港の一体運営により、神戸 空港の国際化を実現します。



#### 教育費用の負担軽減を 大きく推進!

「希望する学生なら誰でも奨学金 を借りられるようにしたい!」 もともと奨学金は成績が良くなけ れば借りられないものだった。赤 羽は、学力基準の撤廃などを政府 に力強く訴え、奨学金制度を抜本 改革。自公政権で、奨学金受給学 生は、40万人から3倍以上の140万 人に。今年度から返済不要の給付 型奨学金を実現したのも赤羽かず

誰にも優しい バリアフリーの街づくり!

「新幹線に乗る際、駅員さんの手を 止めることが心苦しい」「何より周 囲の冷たい視線が辛い」──車イス 生活の友人の言葉が赤羽の胸に突 き刺さった。駅にエレベーターや エスカレーターの設置を義務付け た『交通バリアフリー法』、公共施 設等にバリアフリーを義務付けた 『ハートビル法』、一人の声をカタ チにしたのが赤羽かずよしです。



国道176号線沿いの西宮名塩木ノ元地区を視察

### 赤羽かずよし

●昭和33年5月7日生まれ B型 妻·一男·一女●慶應義塾 大学卒業後、三井物産株式会社勤務 台湾で語学研修。北京 駐在時、天安門事件に遭遇●平成5年衆院選に初当選。現 在7期●経済産業副大臣·原子力災害現地対策本部長、財務 副大臣、衆院国土交通委員会委員長等を歴任●公明党政務 調査会会長代理·税制調査会副会長●衆院国土交通委員会理 事・災害対策特別委員会理事●ラグビー元全日本高校選抜

### 現場第一主義で 政治力発揮!

「天災じゃない、これは間違いなく 人災だ!」――阪神・淡路大震災に 関する政府の無責任な答弁に、愛 する兵庫の被災現場を走り回った 赤羽は、怒りに震えながら叫んだ。 以来、「真実は、現場にあり」が赤羽 の信念。国内の大災害では真っ先 に現地入りし、被災者に寄り添っ た支援を着実に実行したのは赤羽 かずよしです。

# 教育負担の軽減へ

「幼児教育の無償化」と、「私立高授業料の実質無償化」(年収590万円未満) 2019年までの実現をめざします!

教育費の心配をせずに安心して子どもを産み育てられ、希望すれば誰もが必要な教育を受けられる社会を築く―。 赤羽かずよしは、国づくりの基本は人づくりであり、人への投資が未来を開くとの考えから、 幼児教育から高等教育(大学など)までの大胆な「教育の無償化」をめざします。

## 幼児教育 無償化を 0~5歳児すべてで

全ての就学前児童(O~5歳児)を対象とした幼児教育 の無償化の2019年までの実現をめざします。 対象は、保育所や幼稚園、認定こども園など全て。 低所得のひとり親世帯や2人以上の子どもがいる多 子世帯の一部などに対象を広げてきた教育負担の軽 減策をさらに拡充します。

# 私立高校 授業料分の 支援金を支給へ

国の就学支援金を拡充させ、年収590万円未満の世 帯を対象に、19年までの私立高校授業料の実質無償 化をめざします。現在、約120万人いる私立高校生 の約4割が対象になります。

東京都は今年度から年収約760万円未満の世帯を対 象に、実質無償化を実現。さらに、この流れを全国に 広げていきます。

# 「給付型」の額・ 対象の拡大めざす

誰もが大学に進学できるようにとの赤羽かずよしの 長年の主張で、大学生などを対象とした返済不要の 「給付型奨学金」が創設されました。

さらに、19年度以降については、給付額や対象人数 の段階的な拡充とともに、授業料減免の対象拡大も めざします。

# 兵庫2区【兵庫区・北区・長田区・西宮市(山口支所管内・塩瀬支所管内)】 衆議院議 員



# 高齢者支援の

### 消費税率10%時の低年金者への加算と、 介護保険料軽減の前倒しを推進します!

2019年10月の消費税率10%への引き上げと同時に実施される予定の「低年金者への加算」 と「介護保険料の軽減対象拡大」の前倒し実施をめざします。

国民年金保険料を40年間納めて受け取れる満額の年金額(年約78万円)よりも所得が低いなど の高齢者に、恒久的に月最大5000円(年6万円)の「年金生活者支援給付金」を支給します。

対象者の合計は約790万人です。障害・遺族年金の受給者なども対象で、障害年金は1級なら月 6250円が支給されます。

介護保険料の軽減については、現在、特に所得の低い65歳以上の保険料を本来の負担額より軽 %減していますが、この対象を、世帯全員が市町村民税非課税の高齢者全体に広げます。 これにより、 軽減の対象は高齢者全体の約2割から約3割にまで拡大します。

併せて、雇用の確保や定年の引き上げも推進し、高齢者の活躍と所得保障の充実を支援します。

低年金者対策

65歳以上の 介護保険料軽減 所得が国民年金の満額(年約78万円)より少ない高齢者 などを対象に、月最大5000円を年金に加算

対象を、特に所得の低い高齢者から、世帯全員が市町村 民税非課税の高齢者全でに拡大。人数は全体の2割から 3割に広がる

# か あ

